



交運労協ニュース No. 2

港区芝浦3-2-22 田町交通ビル3階

発行日 2023年10月26日

TEL:03-3769-6571 FAX:03-3769-6570

発行人 慶島 譲治

交運労協URL <http://www.koun-itf.jp>

交運労協 政策推進議員懇談会 開催

風雲急を告げるライドシェア導入阻止にむけ議論を展開！

10月24日（火）8時より、衆議院第1議員会館において、国会議員24名中22名、交運労協からは住野議長、代理出席も含めた15名の副議長・幹事・構成組織代表、事務局5名の出席のもと、交運労協政策推進議員懇談会を開催した。

冒頭、司会の森屋隆事務局長（参議院議員）より、交運労協へ日頃の御礼を含めた挨拶がなされた後、議員懇を代表して近藤昭一会長（衆議院議員）は、「交運労協の皆様とは一緒に勉強しながら各省庁とも交渉をしてきた。人手不足の中で厳しい状況の中、現場の皆さんには頑張っている。色々と課題がある中で、またぞろライドシェアという問題が出てきてたところだ。皆さんとも意見交換をして頑張っていくのでよろしくお願ひしたい」と挨拶した。

次に、交運労協を代表して住野議長は、「日頃は交運労協の政策に対し近藤会長はじめ議員懇の先生方にこの1年間お世話になったことに改めて御礼申し上げる。また、10月12日に第39回総会を開催したが祝辞や数多くの激励をいただいたことにお礼を申し上げる。コロナは収束していないが、私たちの交通運輸・観光サービス産業がコロナを機に大きな転換点を迎えたと思っている。とりわけ物流クライシス、地域公共交通の維持・活性化、観光活性化のため様々な計画立案など、我々は一致団結して持続可能な交通運輸・観光サービス産業をつくっていく所存であり、議員懇の皆様と連携して引き続き取り組んでいきたい」と挨拶した。

議事に入り、慶島事務局長より報告事項と協議事項の提案を行った。



森屋事務局長



近藤会長



住野議長



慶島事務局長



辻元清美 副会長



逢坂誠二 幹事



溝上泰央 副議長

その後、各議員より発言があり、意見交換を行った。

○ **辻元清美議員（副会長）**：ライドシェアについて報告・共有したい。10/20からの臨時国会に際し森屋隆議員と共同して質問主意書を提出した。趣旨としてはライドシェアに関して事件や事故がどれだけあったのか、世界中で導入されている国はどこかなど、事実関係の確認と併せて政府の認識を問うている。私の調べでは、ライドシェアは欧州司法裁判所で違法になったことからヨーロッパは全域で禁止、イスラエル、トルコ、韓国も法律改正をして禁止となっている。アメリカにおいても事件、事故が多く、Uberは性犯罪について自社の状況の報告書を出している。事件、事故の発生件数のおよそ1割が性犯罪であり、かつ殺人事件も起きている。こういった状況を受け、外務省では複数の日本国総領事館が注意喚起を行っており、一例として在ロサンゼルス日本国総領事館発行の「安全の手引き」には、ライドシェアについて「依頼中のドライバーを装って利用者を乗せ込み、非正規の値段を請求したり、見ず知らずの土地に連れて行き、強姦等を行う事件が発生しております」という記述がある。つまり邦人に対して強い注意喚起を外務省が行っている一方で、政府はライドシェアを導入するのですかといった確認も加えている。また推進派は過疎地の交通に寄与すると主張するが、収益性の問題から過疎地に進出している会社はなく、地方の足にもなっていない。ニューヨーク市ではタクシーが13,500台に対しライドシェア80,000台、ワシントンDCではタクシー7,200台に対しライドシェア48,600台と規制がないがゆえにタクシーが圧倒されており、乗客がライドシェア利用に流れバスも鉄道も旅客が減少している。事件、事故が多いからライドシェア利用を止めて、バス・鉄道の利用に戻ったとしても、旅客減少による減収で使い勝手が悪くなっているケースもある。また、大都市では交通渋滞を引き起こし、二酸化炭素の大量発生により地球温暖化がさらに進むという面からも問題で、規制をかける都市も増えてきている。こういった内容を政府は認識しているのかと質問主意書に載せている。10月30日以降に答弁書が出てくるので、国土交通委員会などの場で政府に対して攻めていくつもりだ。

○ **逢坂誠二議員（幹事）**：ライドシェア問題に関して今後どのように進めていくのか、ご示唆いただきたい。タクシー不足の過疎地や観光地を抱える自治体の首長方はライドシェア導入について容認、歓迎する雰囲気非常に強く感じる。加えて最近マスメディアもライドシェアをどちらかという好印象に伝えていて、空気が変わって

きていると感じる。したがって、ライドシェア反対、ライドシェアにはたくさん課題がある、だけでは整理がつかない状況になっていると感じていて、乗客の安全確保や事故発生時の補償、飲酒などのドライバーの規律について何らかの仕組みで担保、確認できればライドシェアを導入してもいいのではという雰囲気があるのではないかと感じる。こういった空気感にどうやって対応していくか、どのように考え方で行くのか、ある一定程度方向感を共有しておかないと世論とずれたことになりかねないと懸念を持っている。

<交運労協側の答弁>

○ **慶島事務局長**：逢坂先生のご発言の通り「反対」だけでは立ち向かえないと考えている。タクシー不足の問題に対し我々としてどういう政策課題を打ち立てていくかということがまさに急務であると考えている。

○ **溝上副議長（全自交労連委員長）**：ライドシェアについて世間の皆さんに知られていない点がかなりある。アメリカ、中国はライドシェアが一定普及しているといわれるが、移動手段としてのタクシーがお客様のニーズを満たしていないからだ。日本のタクシーは安全安心であり乗客のニーズを満たしていると考えており、ライドシェアをいれたからと言ってタクシー不足の解消にはつながらないと考えている。

また9月～11月中旬に訪日外国人旅行客のために沖縄へ東京からドライバーを派遣し、同様に12月～3月には北海道のニセコ町に同じくスキー目的の訪日外国人に対応するため東京と札幌からドライバーを派遣する。大きく報道されていないので世間に認知されていないが、タクシー業界も努力している。タクシーがいつどこで不足しているか情報があれば何でも対応する。

○ **住野議長**：過疎地におけるラストワンマイルへの対応として、個人タクシーは人口30万人以上の都市でないとも認可がされず、法人タクシーの営業所も最低5台以上保有が設置要件だったが、いずれも地方運輸局長が認めれば緩和できることとなった。タクシーだけでなくバスとの連携などあらゆるモードが協調して総力戦で対応する。



牧山ひろえ 幹事



福山哲郎 顧問



海江田万里 顧問

○ **牧山ひろえ議員（幹事）**：ライドシェア推進派はいろいろな情報をマスメディアで流しているが、一方で危険性については十分に情報が流れていないのではないかと感じる。国会で訴えかけるのは私たちの仕事であるが、労働者側でどのようにアピールしていくかが非常に重要だ。

○ **福山哲郎議員（顧問）**：ライドシェアはこれまでも成長戦略や規制緩和のネタがなくなると都度出てくる傾向にある。一方でタクシーが捕まえづらく特にタクシーア

プリが登場したおかげで流しの車が走っていない。アプリを使いこなせない高齢者には厳しく、何かのフォローが必要ではないか。蟻の一穴で付け込まれる可能性がある所以对応が必要だ。コロナは落ち着いたものの燃料費の高騰や乗務員不足など大きな課題だ。我々できることは何でも言うていただければありがたいと思っているが、交運労協関連の課題は多岐にわたり中長期的なものになるので、反対だけではなく世間と何らかの合意ができるよう進める必要があると思っている。

<交運労協側の答弁>

○ **慶島事務局長**：メディア対策で負けているのではないかというご意見、まさにその通りであり、本日夕方の緊急院内集会にはメディアにも広く参加を呼びかけており、我々も社会的発信力を強化していかなければならないと考えている。

○ **溝上副議長**：京都のタクシーが不足しているという話があるが、どういう時期かという貸切運行が多い修学旅行シーズンである。来年からは沖縄やニセコと同様に東京からドライバーを派遣し対応する。2009年にウーバー、リフトにそれぞれソフトバンク、楽天が大規模な投資をしていて、その回収のために一生懸命手を変え品を変えライドシェアを導入しようとしている。交運労協全体でしっかり闘っていく。



会場の様子 ①



会場の様子 ②



会場の様子 ③

以上の議論を受け、海江田万里議員（顧問）から、「岸田総理の所信表明演説にもライドシェアが出てきた。今度の臨時国会ではライドシェアに対して我々もしっかりとした反論をしていかなければならない。また中長期的には人手不足は大きな問題であり、臨時国会だけでなく来年の通常国会で日本の人手不足に対しどう考えるのか、しっかりと私たちなりに皆さんと一緒に勉強しながら方向性を出していきたい」と総括的な発言をいただいた。

最後に、森屋隆事務局長が、「今後も交運労協と連携を図り、国会対応で成果を挙げていきたい」と挨拶し、閉会した。

【別紙】政策推進議員懇談会名簿

以上

交運労協政策推進議員懇談会 役員名簿

| 役 職 | 氏 名 | 政党名 | 選 挙 区 | 連 絡 先 |
|---------|---------|-------|---------|---------------|
| 会 長 | 近 藤 昭 一 | 立憲民主党 | 愛知 3 区 | TEL 3508-7402 |
| 副 会 長 | 泉 健 太 | 立憲民主党 | 京都 3 区 | TEL 3508-7005 |
| 副 会 長 | 伴 野 豊 | 立憲民主党 | 比例東海 | TEL 3508-7019 |
| 副 会 長 | 辻 元 清 美 | 立憲民主党 | 参議院比例 | TEL 6550-0613 |
| 事 務 局 長 | 森 屋 隆 | 立憲民主党 | 参議院比例 | TEL 6550-1211 |
| 幹 事 | 道 下 大 樹 | 立憲民主党 | 北海道 1 区 | TEL 3508-7516 |
| 幹 事 | 逢 坂 誠 二 | 立憲民主党 | 北海道 8 区 | TEL 3508-7517 |
| 幹 事 | 荒 井 優 | 立憲民主党 | 比例北海道 | TEL 3508-7602 |
| 幹 事 | 小宮山 泰子 | 立憲民主党 | 比例北関東 | TEL 3581-5111 |
| 幹 事 | 奥 野 総一郎 | 立憲民主党 | 千葉 9 区 | TEL 3508-7256 |
| 幹 事 | 中 谷 一 馬 | 立憲民主党 | 比例南関東 | TEL 3508-7310 |
| 幹 事 | 古 川 元 久 | 国民民主党 | 愛知 2 区 | TEL 3508-7078 |
| 幹 事 | 大 串 博 志 | 立憲民主党 | 佐賀 2 区 | TEL 3508-7335 |
| 幹 事 | 渡 辺 創 | 立憲民主党 | 宮崎 1 区 | TEL 3508-7086 |
| 幹 事 | 吉 川 元 | 立憲民主党 | 比例九州 | TEL 3508-7056 |
| 幹 事 | 牧 山 ひろえ | 立憲民主党 | 参議院神奈川 | TEL 6550-1007 |
| 幹 事 | 森 本 真 治 | 立憲民主党 | 参議院広島 | TEL 6550-0311 |
| 幹 事 | 小 沢 雅 仁 | 立憲民主党 | 参議院比例 | TEL 6550-1119 |
| 幹 事 | 岸 真紀子 | 立憲民主党 | 参議院比例 | TEL 6550-0611 |
| 幹 事 | 鬼 木 まこと | 立憲民主党 | 参議院比例 | TEL 6550-0511 |
| 幹 事 | し ば 慎 一 | 立憲民主党 | 参議院比例 | TEL 6550-1009 |
| 幹 事 | 福 島 みずほ | 社会民主党 | 参議院比例 | TEL 6550-1111 |
| 顧 問 | 海江田 万里 | 立憲民主党 | 比例東京 | TEL 3508-7316 |
| 顧 問 | 福 山 哲 郎 | 立憲民主党 | 参議院京都 | TEL 6550-0808 |